

経営工学教育の学士力(案)

社団法人私立大学情報教育協会
経営工学教育 FD/IT 活用研究委員会

1. 経営資源を有効活用するために、企業や組織体の活動を科学的に調査し、分析できる。
 - ・品質、コスト、納期、生産性、環境、リスク、就業意欲(モテール)を考慮して、人、モノ、サービス、機械設備、方法、情報およびシステムの観点から調査・分析できる。
2. 企業や組織体の活動に関して課題の発見、課題の構造化、課題の解決に必要な基礎能力を身に付けることができる。
 - ・モデリング、データ解析、シミュレーション、統計的手法、数理的手法およびオペレーションズ・マネジメント(工程管理、資材管理、作業管理、設備管理、品質管理、原価管理、物流管理、販売管理、情報管理、環境管理、リスク管理など)の基礎的能力を修得する。
3. 企業や組織体の活動に必要なシステムの計画、設計、運用、管理、改善の基礎知識・技能を身に付けることができる。
 - ・マーケティング、ビジネスモデル、システムの設計、プロジェクト管理、情報システム管理についての素養を身に付ける。
4. 技術と経営およびこれらを取り巻く社会との関わりを理解し、社会的責任に配慮することができる。
 - ・技術者倫理と経営者倫理に基づき、技術の進歩と経営上の問題を把握して目的の達成に向けて判断し、全体を調整する意識をもつことができる。